

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の理念である、家族の一員としての関わりが持てるようにと考えている。お互いに攻撃的な言動が減少し、良いところを認め合う関係の構築に向けていきたい。	お互いに来るところを認め合う関係性が、継続できることを目指したい。	日々の生活の中で、良いところを認め合いながら助け合う気持ちを持っていけるよう、職員の関わりはとても重要と考える。長所としてとらえながら、笑いに繋げる声掛けを増やすことでいがみ合いの減少に繋げたい。	12か月
2	33	現段階では重度化や終末期のケアは、難しい段階にあるが、他事業所等の情報を得ながら、今後どのような関わりが出来るか模索をしていきたい。	今後、重度化や終末期を迎えた時、納得した中で移行できるように話し合いの機会をもっていく。	来所や家族会を利用し、事業所として出来ることの確認と、かかりつけ医との連携の継続も図っていく。関係機関や他事業所からの情報収集など、施設として可能な関わり方の検討をしていく。	12か月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。